



第101期中間経営報告書

2022年4月1日から2022年9月30日まで

CREATIVE CONNECTIVITY

—Challenge, Creativity, Solutions

トップメッセージ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第101期中間期（2022年4月1日～2022年9月30日）の事業の概況、業績等につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2022年11月

代表取締役社長 池田 靖光

当中間期における世界経済は、インフレの高進とインフレ抑制に向けた欧米での政策金利引き上げが、景気回復にブレーキをかけることとなりました。ウクライナ危機の長期化と台湾をめぐる米中の緊張関係の高まりは世界の政治・経済面における分断化リスクを高め、世界経済の先行き不透明感を一層深めることとなりました。中国経済は景気後退局面に入り、日本経済も急激な円安進行が物価上昇を招くなど、先行きの不透明さを増すこととなりました。

当社グループにおきましては、車載市場ではコネクタ、操作ユニット、カメラモジュールなどが好調で前年を上回りました。家電市場ではゲーム機用コネクタや、スマート家電用・住設用リモコンなどが好調で前年を上回りました。

一方、情報通信市場では、スマートフォン用コネクタが市況の悪化の影響を受け前年を下回りました。

このような状況のもと、当社は新型コロナウイルス感染対策や部材調達と在庫管理を徹底し積極的な新製品の投入と

コスト削減に努めた結果、当中間期における連結業績は増収増益となりました。

かかる環境下で、当社は持続的な成長に向け、新規市場の開拓やパートナーとの協業、オープンイノベーションを通じた新規事業創出への取り組みを進めております。同時に、SDGsやカーボンニュートラル達成に向けた取り組みによる持続可能な社会への貢献を目指すとともに、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進による企業体質の強化にも努めております。

当社はこれからも「CREATIVE CONNECTIVITY – Challenge, Creativity, Solutions」というVisionのもと、社会やお客様の様々な課題を解決するチャレンジ精神を持ち、独創的なアイデアを創出するクリエイティビティーと、課題を解決するソリューションを提供することにより、より良い社会と未来の創出に貢献できる企業を目指して参ります。

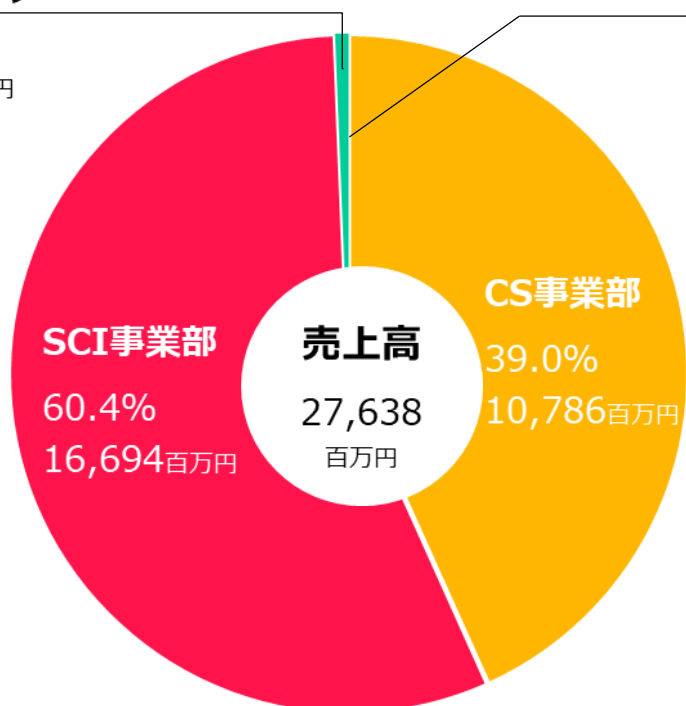
事業部門別の概況

開発センター

0.6%
155百万円

その他

0.0%
2百万円



※ その他：その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及び労働者派遣事業を含んでおります。

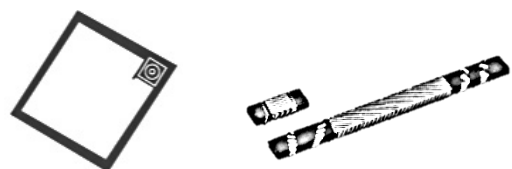
開発センター

Research & Development Center

主要製品

無線モジュール

NFCアンテナ



開発センターの主力事業、無線通信モジュールの売上の中心であるBluetooth®モジュールにおいて、決済端末用は前年を割り込みましたが、モバイルプリンター用、医療機器用が拡大し、開発センター全体としては前年を上回る結果となりました。また、開発中であるNFCアンテナは、電子機器（スマートウォッチ、イヤホン、決済端末、カードリーダー、ヘルスケア製品等）への搭載をターゲットとし、売上増を目指します。



決算説明会資料のご案内

QRコードをクリックすると、2023年3月期第2四半期決算説明会資料をご覧になれます。

CS事業部

Connection System Division

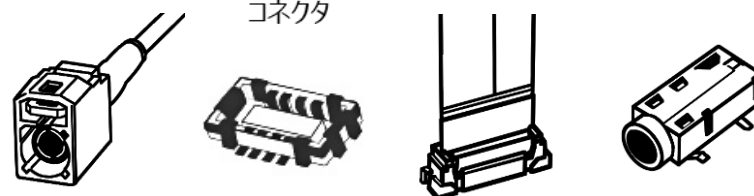
主要製品

同軸コネクタ

基板対基板コネクタ

FPCコネクタ

ジャック



コネクタは、情報通信市場において、米国顧客タブレット用は新機種種の寄与により拡大しましたが、スマートフォン用が半導体入手難による一部顧客の減産や中国を中心とした市況の悪化により前年を下回りました。一方、車載市場においては、主力のカメラ用が堅調に推移したことに加え、電装品用などが順調に拡大し、前年を上回りました。また、家電市場においても、ゲーム機用やTV用が好調に拡大し、CS事業全体として、前年を上回る結果となりました。

SCI事業部

Sensing, Communication & Interface Division

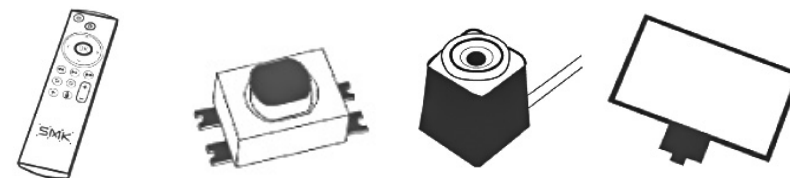
主要製品

リモコン

スイッチ

カメラモジュール

タッチセンサー

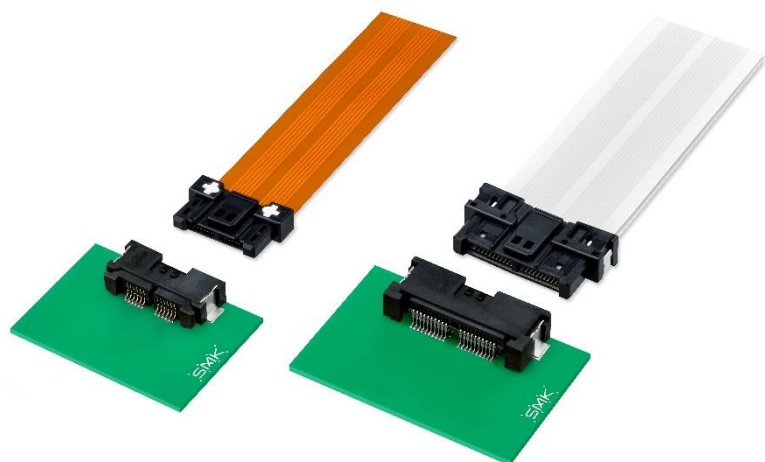


車載市場において、半導体不足の継続により自動車生産は本格的な回復には至っていないものの、シェアアップや搭載数増等により操作ユニット、カメラモジュール、タッチセンサーなどが拡大し前年を上回りました。家電市場では、主力のリモコンにおいてスマート家電用の新機種が本格的に売上貢献したことや、住設・エアコン・サニタリー用なども好調だったことに加え、住設用ユニットも好調に推移し前年を上回りました。産機市場では事務機用タッチセンサーが堅調に推移しました。

新製品ご紹介

FPC/FFCコネクタ「FV-1シリーズ」

CS事業部



自動車の電動化に伴い搭載数が増加する車載バッテリーやインバーターなどのパワートレイン向けにFPC/FFCコネクタを開発しました。低背構造によりセットの小型化に貢献するとともに、2ピース構造のロック機構により車載用途に求められる高い接続信頼性を実現しています。



<用途>

- ・車載バッテリー機器
- ・インバーター など

[詳細はこちら](#)



ミリ波センサー「Milweb®」

SCI事業部



参考イメージ



<用途>

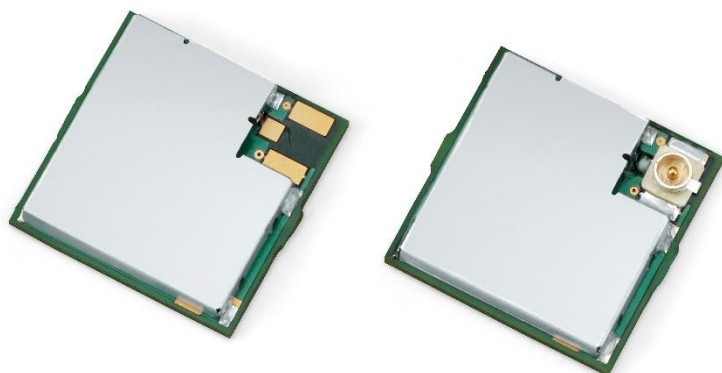
- ・ペットのバイタル検知
- ・自転車等のマイクロモビリティの後方検知 など

[詳細はこちら](#)



Sub-GHz RFモジュール「WF942/943シリーズ」

開発センター



SMK独自通信方式（920MHz帯）を採用することで、通信範囲を顧客仕様に合わせて設定でき、屋内外で使用可能な通信モジュールです。



<用途>

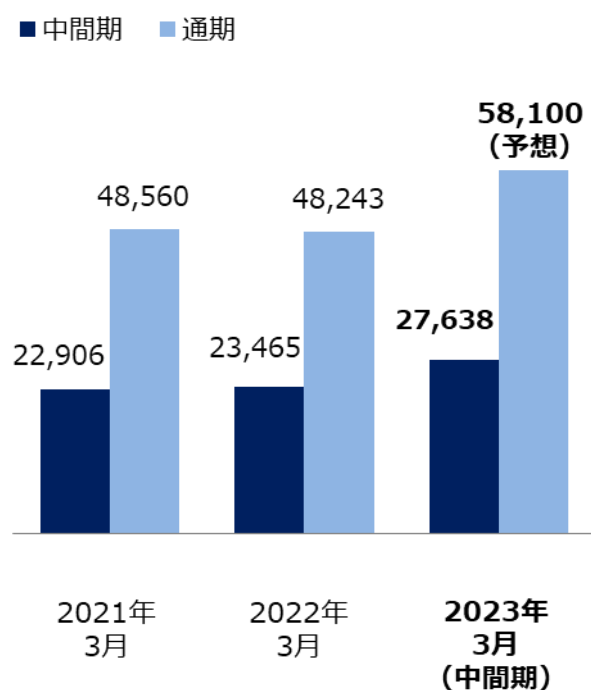
- ・業務用照明器具
- ・物流関連機器 など

[関連情報](#)

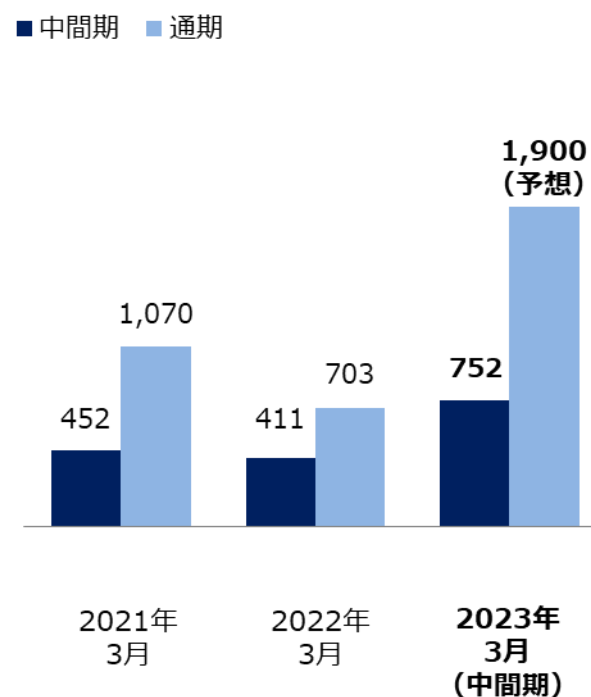


連結財務データ

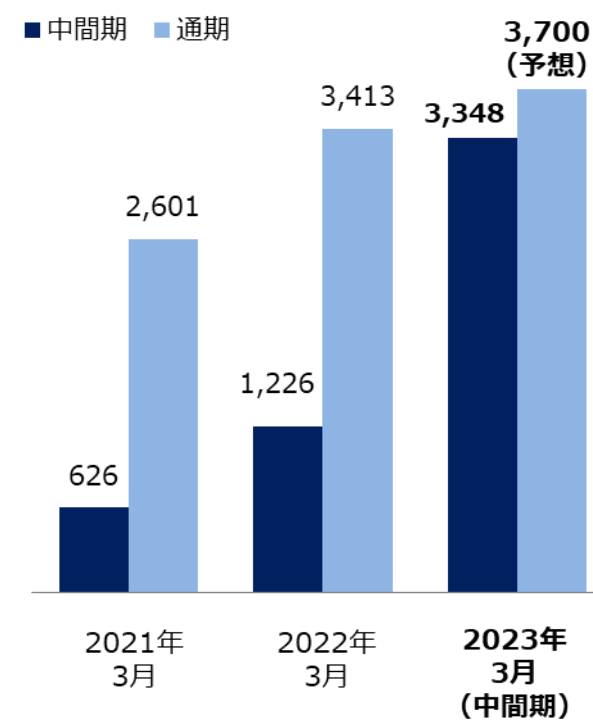
売上高 (単位：百万円)



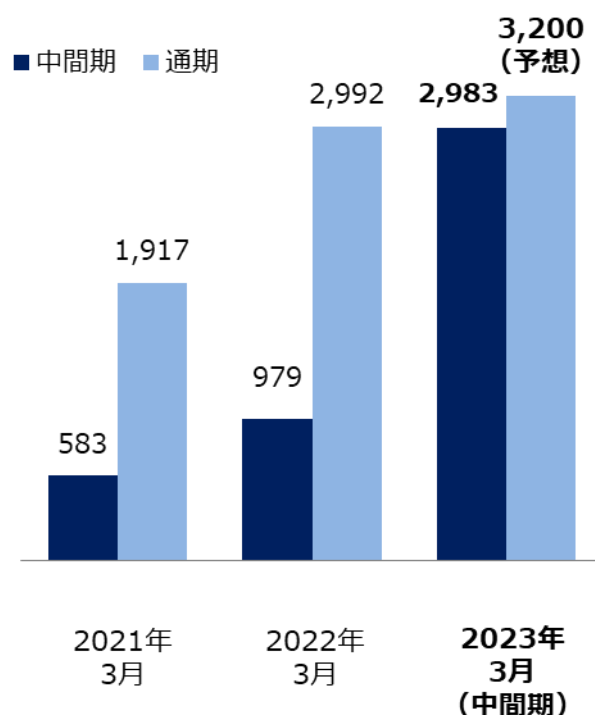
営業利益 (単位：百万円)



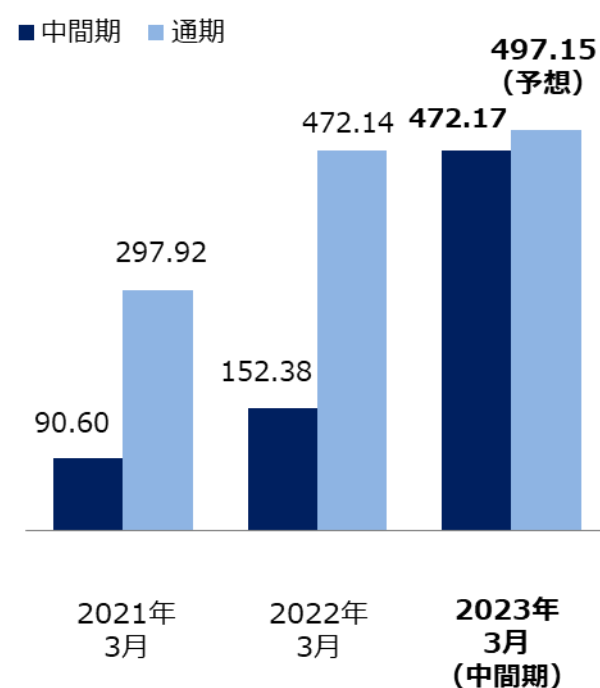
経常利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益 (単位：百万円)

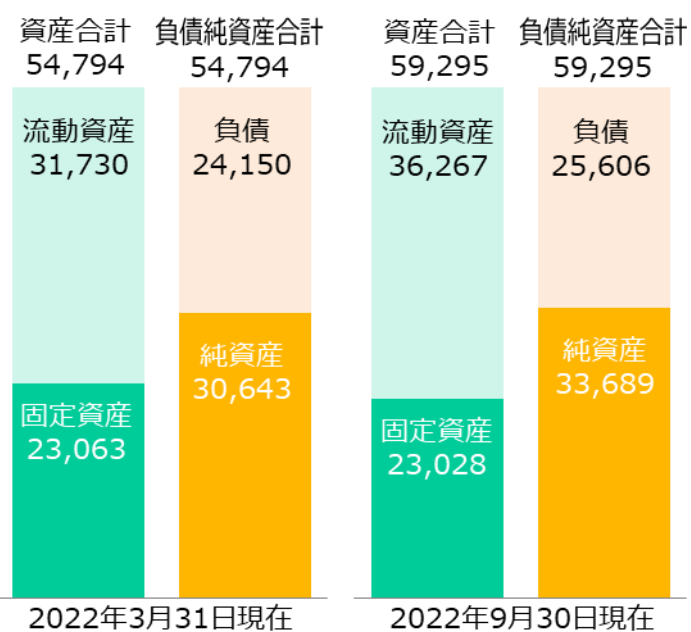


1株あたり四半期 (当期) 純利益 (単位：円)



連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



株式情報 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	19,596,127株
発行済株式の総数	7,200,000株
株主数	6,064名

大株主（上位10名）

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	605	9.39
SMK協力業者持株会	467	7.25
公益財団法人昭和池田記念財団	350	5.43
日本生命保険相互会社	324	5.03
大日本印刷株式会社	320	4.96
株式会社みずほ銀行	312	4.85
SMK社員持株会	231	3.58
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	159	2.47
株式会社三菱UFJ銀行	158	2.46
明治安田生命保険相互会社	137	2.14

(注) 当社は自己株式750千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しており、また、上記持株比率は自己株式を控除して計算しております。なお、自己株式には役員株式給付信託が保有する当社株式41千株を含めております。

会社概要 (2022年9月30日現在)

商号	SMK株式会社
英文社名	SMK Corporation
創立	1925年4月3日
設立	1929年1月15日
資本金	7,996,828,021円
従業員数	連結5,085名
本社	〒142-8511 東京都品川区戸越6-5-5

役員一覧 (2022年9月30日現在)

取締役および監査役	氏名
代表取締役社長	池田 靖光
代表取締役副社長	池尾 政信
取締役常務執行役員	ポール・エヴァンス
取締役常務執行役員	原 哲雄
取締役 (社外)	中村 利雄
取締役 (社外)	石川 薫
常勤監査役 (社外)	福井 盛一
監査役 (社外)	中島 成
監査役 (社外)	西村 文男

執行役員	氏名
常務執行役員	大垣 幸平
常務執行役員	宇佐美 博
執行役員	増淵 充行
執行役員	大日方 淳
執行役員	秦 史和
執行役員	大坪 実喜男
執行役員	菅野 英雄

株式に関するお問合せ先・お手続き先

1. 配当金のお振込、単元未満株式の買取・買増請求、特別口座から証券会社の口座へのお振替、住所変更等のお手続き窓口は次のとおりです。

証券会社に口座を開設されている株主様	口座を開設された証券会社にご照会ください。
証券会社に口座を開設されていない（特別口座に記録されている）株主様	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 (0120-232-711 通話料無料) にご照会ください。

買取・買増請求制度の例 (170株ご所有の場合)



2. 配当金をお受け取りになっていない株主様は、上記の三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部の電話照会先にご連絡ください。

SMK株式会社

〒142-8511 東京都品川区戸越6-5-5
TEL.03-3785-1111 FAX.03-3785-1068

※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。SMK株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。

※Milweb®はSMK株式会社の登録商標です。

※その他記載されている社名・商品名などは、各社の商標および登録商標です。